

2000年度 Block. 5

課題 No. 1

「息切れのする裕子さん」



無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意ください。

シート1

裕子さんは35歳の女性です。最近ほんの少し走っても息切れと動悸とがするようになったので心配になり病院を受診しました。

[抽出を期待する事項]

頻脈

頻呼吸

貧血

心疾患

肺疾患

シート 2

病院で医師の問診に際し、生理の量が多くなったことを思い出しました。
身体所見では顔色が悪く心尖部にLevineII度の収縮期雑音が聴取される他には異常所見はありませんでした。

[抽出を期待する事項]

貧血の症状

貧血の生じる機序

シート 3

血液検査所見：WBC 6900/ μ l, (Seg 53%, Lym 36%, Mono 5%, Eos 4%, Baso 2%,
赤血球大小不同(+)) RBC 327x10⁴/ μ l, Hb7.2g/dl, Ht 25.0%, Platelet 39.7x
10⁴/ μ l,

生化学検査所見：血清鉄 14 μ g/dl(70-180 μ g/dl)、総鉄結合能 487 μ g/dl(250-
400 μ g/dl), フェリチン 4ng/ml(女性 : 5-100ng/ml), 婦人科で小さな子宮筋腫
があるが、妊娠可能な年齢なのでホルモン療法をしましょうと言われました。

12

[抽出を期待する事項]

貧血の成因による分類
赤血球恒数による分類
貧血の診断のすすめ方
鉄欠乏性貧血
鉄の動態

シート4

医師から鉄剤を処方され服用しました。ホルモン療法で生理の量も少なくなりました。4ヶ月後の血液検査でヘモグロビンは正常化し自覚症状もなくなりました。しかし、フェリチンがまだ少ないのでもう少し鉄剤を服用するように言われました。

[抽出を期待する事項]

鉄欠乏性貧血の治療

基礎疾患の治療

造血組織の構造と機能

血球の産生過程および産生の調節